

Whitepoint Optics

3DEXPERIENCE WORKSソリューションでシネマティック デジタル カメラ レンズの開発を加速

お客様事例



Whitepoint Opticsは、3DEXPERIENCE Worksデータ管理およびコラボレーション ソリューションを既存の SOLIDWORKS設計インストール環境に追加することで、4Kデジタル ムービー制作に対応する最新のフルフレーム/フルフォーマット レンズの開発を加速し、新型コロナウイルスによるロックダウンに対処しました。

課題：

コラボレーションやデータ管理、それに開発リソースを迅速に拡張する能力を向上させることで、シネ レンズの設計サイクルを加速して、効率化を図ります。

解決策：

既存のSOLIDWORKSインストール環境に、**3DEXPERIENCE Works**ポートフォリオのデータ管理およびコラボレーション ソリューション (Collaborative Designer for SOLIDWORKS、Collaborative Industry Innovator、Collaborative Business Innovatorを含む)を追加します。

結果：

- 2022年の年間収益が倍増
- 開発サイクルを3〜6か月短縮
- 市場投入までの期間を4か月短縮
- リビジョン エラーと発注ミスを解消

Whitepoint Opticsは、4Kデジタル制作をサポートするフルフレーム/フルフォーマットのレンズおよびセンサーを手がける初のレンズ メーカーの1つであり、技術革新と、強力な芸術的スキルのバックグラウンドを両輪に持つ企業です。同社は2017年にフィンランドのヘルシンキで設立されました。その後まもなく、受賞歴など高い評価を得ている撮影カメラマンのPeter Flinckenberg氏が同社に入社しています。Whitepoint Opticsの創業者は光学ソリューションとポストプロダクションで50年以上の経験があり、設立以来、高品質なシネマ レンズ（シネ レンズ）およびレンズ リハウジングを映画業界に提供してきました。

Whitepoint Opticsは、ユニークな経験を組み合わせて、急速に発展しているプロ仕様の映画器具市場のイノベーションに欠かせないインサイトを獲得しています。同社が目指しているのは、芸術的にも技術的にも、最新のシネ レンズ開発の最前線を走り続けることです。同社は当初、関連映画制作会社のレンズのニーズを満たすために設立されましたが、ここ数年で急速に成長を遂げました。この点について、最高技術責任者のTimo Alatakkari氏は、Netflixが全作品を4K画質でストリーミングする決定を下したことで、新しいデジタル カメラ、レンズ、センサーの需要が高まったことが理由の一部であると説明します。

「Whitepoint Opticsの設立当時、Netflixや他のストリーミング会社は、全作品を4K画質でストリーミングするという基準を定めました」とAlatakkari氏は述べています。「しかし、当時最大手のカメラ会社は、3Kをサポートするカメラ/レンズしか提供していませんでした。そのため、-タイミング的にもターゲットとしても、業界初の製品を投入する絶好のチャンスでした。私たちのTS70/HSシリーズ レンズは、この基準を満たす

フルフレーム/フルフォーマット センサーを搭載した初のレンズの1つでした。それ以来、さらに高速なTS80レンズや、さらに高画質なレンズを新しく生産し、高解像度デジタル シネマをサポートしてきました。私たちは4K解像度の要件を満たす製品をリリースした初のレンズ メーカーの1つでしたが、他社もすぐに追随し、急速に成長する市場で自らの地位を維持するために、製品開発の負担は高まる一方でした」

Whitepoint Opticsは、AutoCAD® 2次元設計ソフトウェアを使用して初のレンズ製品を開発しましたが、2018年に経営陣は製品開発の高速化と効率化が必要だと判断し、製品ラインの拡大と継続的な成長のために3次元設計への移行を決断しました。当時市販されていた3次元ソリューションを評価した結果、Whitepoint Opticsは、使いやすさと製品開発をすばやく正確に進められる点を評価し、SOLIDWORKS® 3次元CADソフトウェアを導入しました。「SOLIDWORKSの使いやすさと速さには、本当に驚きました」とAlatakkari氏は語っています。「SOLIDWORKSは、作図ソフトウェアではなく設計ソフトウェアだとすぐに理解できました。しかも、クラウドベースの**3DEXPERIENCE**®プラットフォームと**3DEXPERIENCE Works**を併用することで、機能を容易に拡張できます」



「**SOLIDWORKS**を**3DEXPERIENCE Works**ポートフォリオでクラウドに接続することで、機能の拡張を果たし、会社も急速に成長を遂げています。

3DEXPERIENCE Worksソリューションは当社の成長に貢献しています。**SOLIDWORKS**は実に使いやすく、クラウドベースの**3DEXPERIENCE**プラットフォームも重要な製品情報を利用しやすくしてくれるからです」

— 最高技術責任者、Timo Alatakkari氏

拡張の機会は2021年に訪れました。新型コロナウイルスによるロックダウンの中、データの共有と管理をより効果的にする必要が生じたため、Whitepoint Opticsは既存のSOLIDWORKSインストール環境に、**3DEXPERIENCE Works**ポートフォリオのデータ管理およびコラボレーション ソリューション (Collaborative Designer for SOLIDWORKS、Collaborative Industry Innovator、Collaborative Business Innovatorを含む)を追加しました。「パンデミック中は当社もオフィス閉鎖を余儀なくされましたが、**3DEXPERIENCE Works**ポートフォリオのデータ管理およびコラボレーション ソリューションを使用することで、モデルの設計と共有、コラボレーションが簡単になりました」とAlatakkari氏は述べています。「要するに、**3DEXPERIENCE**は素晴らしいプラットフォームだということです」

クラウドベースのコラボレーションで時間を短縮

SOLIDWORKS設計ツールをクラウドに接続し、**3DEXPERIENCE Works**ソリューションによるコラボレーションおよびデータ管理機能を活用することで、Whitepoint Opticsは、製品開発プロセスの高速化と効率化を果たし、製品設計サイクルを3~6か月短縮できました。**3DEXPERIENCE Works**データ管理ツールはリビジョン管理を維持するために非常に重要でしたが、Alatalkkari氏は、クラウドを介したコラボレーションが同社の成功の鍵を握っていたと言います。

「コラボレーションは開発プロセスで最も重要な要素です。チーム全体の創造力とイノベーションを活用できるからです。**3DEXPERIENCE Works**ポートフォリオがあれば、きわめて簡単にコラボレーションできます」とAlatalkkari氏は強調します。「オフィスワークかテレワークかに関係なく、また新型コロナウイルスのロックダウンで在宅勤務を余儀なくされた場合でも、チームメンバーはどこからでも作業を継続できるツールを利用できるようになったため、製品開発目標の達成のために作業を継続できました」

リビジョン エラーを解消し、リード タイムを短縮

3DEXPERIENCE Worksコラボレーションおよびデータ管理ソリューションにより、設計サイクルを短縮し、リビジョン管理を厳格化することで、Whitepoint Opticsは、リビジョン エラーやそれ起因する発注ミスを完全に排除し、同時に市場投入のリードタイムを4か月短縮できました。「**3DEXPERIENCE Works**ポートフォリオのコラボレーションおよびデータ管理ソリューションを導入する前は、リビジョン エラーによる発注ミスが発生し、余計なコストや顧客満足度の低下を招いていました」とAlatalkkari氏は説明します。

「また、**3DEXPERIENCE Works**ソリューションでリビジョン管理を徹底する以前は、市場投入のリード タイムが競合他社よりもどうしても長くなってしまいました」とAlatalkkari氏は続けます。「この業界の標準的なリード タイムは1年ですが、SOLIDWORKSを**3DEXPERIENCE Works**ソリューションでクラウドに接続する前の当社のリード タイムは、約14~18か月でした。今では10~11か月で製品を市場投入できるようになり、競争力が向上しています」

クラウドによる拡張性が成長を促す

Whitepoint Opticsは、**3DEXPERIENCE Works**ソリューションを追加したことで、製品開発の高速化と効率化を達成しただけでなく、設計リソースと機能の拡張が可能になり、急激な成長を遂

Whitepoint Opticsについて

販売代理店: PLM Group Suomi Oy, Turku, Finland

本社: Sturenkatu 21

00510 Helsinki

フィンランド

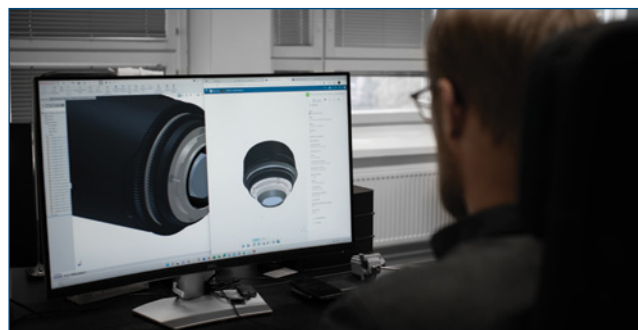
電話: +358 50 5151110

詳細情報

www.whitepointoptics.com

げています。「SOLIDWORKSを**3DEXPERIENCE Works**ポートフォリオでクラウドに接続することで、機能の拡張を果たし、会社も急速に成長を遂げています」とAlatalkkari氏は言います。

「2022年の収益は2021年から倍増しています。これは、設計期間が短縮されて、市場における当社製品に対する需要の高まりに応えられるようになったことが原因です」とAlatalkkari氏は語ります。「**3DEXPERIENCE Works**ソリューションは当社の成長に貢献しています。SOLIDWORKSは実に使いやすく、クラウドベースの**3DEXPERIENCE**プラットフォームも重要な製品情報を利用しやすくしてくれるからです。その結果、人員をすばやく補充して生産能力を強化できます。さらに、クライアントにプラットフォームへのアクセスを許可することで、顧客とのコミュニケーションも改善できます」



3DEXPERIENCE Worksコラボレーションおよびデータ管理ソリューションを使用することで、Whitepoint Opticsは、設計サイクルと市場投入のリードタイムを数か月短縮できました。その結果、同社の2022年の収益は倍増しています。

ダッソー・システムズの**3D**エクスペリエンス・プラットフォームでは、11の業界を対象に各ブランド製品を強力に統合し、各業界で必要とされるさまざまなインダストリー・ソリューション・エクスペリエンスを提供しています。

ダッソー・システムズは、**3D**エクスペリエンス企業として、人々の進歩を促す役割を担います。当社は持続可能なイノベーションの実現に向けて、企業や人々が利用する3Dのバーチャル コラボレーション環境を提供しています。当社のお客様は、**3D**エクスペリエンス・プラットフォームとアプリケーションを使って現実世界の「バーチャル エクスペリエンス ツイン」を生み出し、さらなるイノベーション、学び、生産活動を追求しています。

ダッソー・システムズの約2万人の従業員は、140カ国以上、あらゆる規模、業種の27万社以上のお客様に価値を提供します。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。

アジア - 太平洋

ダッソー・システムズ株式会社
〒141-6020
東京都品川区大崎 2-1-1
ThinkPark Tower

アメリカ大陸

Dassault Systèmes
175 Wyman Street
Waltham, MA 02451 USA



3DEXPERIENCE

ソリッドワークス・ ジャパン株式会社

東京本社
+81-3-4321-3600
大阪オフィス
+81-6-7730-2702
info@solidworks.co.jp